

【1】各種調査業務について

- 1 基礎的な地域データ及び資料の整理・分析（現状分析・課題整理）
 - ・ 公的資料（統計資料）や関連計画及び子ども、若者を取り巻く社会情勢、玉野市の概要及び社会経済的特性等の整理、分析を行います。
- 2 アンケート調査の実施（調査票は別紙参考資料1～3）

調査区分	若者世代 (19～39 歳) *参考資料1	小学5年生 中学2年生 高校2年生 *参考資料2	小学5年生 中学2年生 高校2年生 保護者 *参考資料3
配布方法	郵送法 (官製はがき)	学校を通した 配布	学校を通した 配布～回収
調査方法	Webによる回答	Webによる回答	Webによる回答又は質問 紙による回答を併用
配布予定数 (想定回収率)	2,000 人 (25～30%)	合計 約 1,000 人 (90～95%)	合計 約 1,000 人 (60～65%)

- 3 子ども・若者の意見聴取について

【 調査方法 】

- ・ グループインタビュー調査(グループインタビュー調査は、座談会形式の集団面接調査で、司会者が話題を提示し、対象者がグループで話し合います。グループで話題をやりとりすることで、活発な意見や有益なアイデアを聴取することができます。)

【 調査対象 (案) 】

第1グループ	高校生グループ	(例) 生徒会を中心とした高校2～3年生
第2グループ	大学生グループ	(例) 市内に居住する大学生
第3グループ	20～30代の青年層 (子育て家庭を含む。)	(例) 青年会議所等のメンバーなど

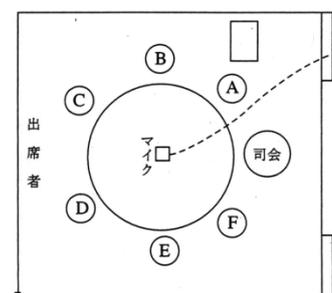
【 グループインタビューの実施イメージ 】

【 調査項目 (案) 】

- ・ 自己紹介（所属学校、団体名、活動地域や活動内容など）
- ・ 現在の悩みや不安と相談先
- ・ ほっとできる場所、居心地のいい場所、将来の居場所イメージ
- ・ 玉野市のまちづくりで意見や関心を持っている分野と意見を伝える方法や手段
- ・ 玉野市へ意見を伝えやすくなるために必要な工夫やルール
- ・ 子ども・若者にとって希望が持てる玉野市としての取組の在り方・・・など



図／実施例



【2】策定スケジュールについて

【令和7（2025）年度】	6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
1 基礎的な地域データ及び資料の整理・分析																		
2 アンケート調査																		
(1) 小学5年生、中学2年生、高校2年生 (2) 小中高校生の保護者																		
(3) 若者世代																		
3 グループインタビュー調査																		
4 素案作成に向けた現状と課題の整理（骨子案の作成）																		
5 施策の検討、計画素案の作成																		
玉野市子ども・子育て会議	①									②								③

【令和7（2025）年度】	12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
5 施策の検討、計画素案の作成												
6 パブリックコメント												
7 計画最終案の作成及び概要版の作成等												
玉野市子ども・子育て会議										④		

注：複数枠にかかる表示は、その期間内での実施を想定しています。